

どうする! ペットのこと

飼い主 さんの 終活



元気な今だからこそ、備えておきたいこと

病気や入院、突然の事故…
飼い主さんに万が一のことがあったとき、
ペットの生活を支える準備はできていますか?



今から考えておきたい **4** つの備え

1 親戚・ご近所・友人などに頼る

信頼できる人に
ペットのお世話をお願い
できるよう、事前に
相談しておきましょう。



2 新しい飼い主を探す

家族や友人、動物
愛護団体など、安心
して託せる先を見つ
けておきましょう。



3 遺言書を残す

法的に有効な遺言
書を残すことで、ペッ
トの将来を守れます。



4 ペット信託を利用する

信頼できる人や専
門機関にペットの
生活費を託すしく
みです。



家族・知人・専門家と
早めに話し合しましょう

❗ 法制度や契約は状況により異なります。詳細は専門家にご相談ください。

元気なうちにペットの未来を支える方法を考えておきましょう



遺言を残す

遺言書にペットの飼育を記すことで、飼い主の想いを法的に残すことができます。

1 遺言書の作成



2 遺言書を大切に保管



3 新しい飼い主の元で生活する



4 ペットが安心して暮らす



ペット信託を利用する

信託契約書にペットの飼育条件を記すことで、信頼できる人に飼育費を託すしくみです。

1 信託契約を結ぶ



2 親戚、金融機関等が飼育費を管理



3 新しい飼い主の元で生活する

※費用は飼育費から使用



4 ペットが安心して暮らす



あなたの想いが
ペットの未来を支えます



法制度や契約は状況により異なります。

詳しくは弁護士、司法書士、金融機関などの専門家にご相談ください。